

平成19年度 鳥獣害防止対策関連予算一覧について

()がH19新規拡充事項
(単位:百万円)

| 担当局 | 事業名 | 18年度 予算額 | 19年度 概算 決定額 | 事業内容 |
|--------|--|---------------|-------------------|---|
| 生産局 | 鳥獣害防止対策事業 (農業競争力強化政策民間団体事業) | 104 | 190 | <ul style="list-style-type: none"> ○有害獣の捕獲体制の整備(新規) <ul style="list-style-type: none"> ・市町村、農業関係団体等を核として有害獣を捕獲するための体制整備を推進 ○地域連携ネットワークの形成(新規) <ul style="list-style-type: none"> ・被害地域と被害が発生していない周辺地域等との連携を通じた広域的な被害防止実施体制を構築 ○鳥獣害防止広域対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・県域をまたがる広域地域において、環境省との連携の下、地域参加型鳥獣害情報マップの作成と総合的防除技術体系の確立を推進 |
| | 強い農業づくり交付金 | 40,506 の内数 | 34,067 の内数 | |
| | 未来志向型技術革新対策事業 | - | 5,882 の内数 | |
| 農村振興局 | 畑地帯総合整備事業 [公共] | 37,590 の内数 | 35,033 の内数 | <ul style="list-style-type: none"> ○事業の一メニューとして、被害防止施設の整備 ・地域の共同体又は公的機関によって管理される広域的な鳥獣害防止施設を事業メニューに追加 ・侵入防止柵の整備等のハード対策の実効性・効率性の向上を図るための施策を緊急的に追加 |
| | 農村振興総合整備事業(注) [公共] | 6,768 の内数 | 6,643 の内数 | |
| | 村づくり交付金 [公共] | 25,000 の内数 | 25,000 の内数 | |
| | 中山間地域総合整備事業 [公共] | 38,020 の内数 | 30,467 の内数 | |
| | 特定中山間保全整備事業(拡充) [公共] | 2,018 の内数 | 2,587 の内数 | |
| | 農地環境整備事業(拡充) [公共] | 980 の内数 | 1,042 の内数 | |
| | 中山間地域総合農地防災事業 [公共] | 1,555 の内数 | 1,987 の内数 | |
| | 農地保全整備事業 [公共] | 5,390 の内数 | 3,948 の内数 | |
| | 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 | - | 34,088 の内数 | |
| | | | | |
| 林野庁 | 森林環境保全整備事業(調査費除く) [公共] | 39,765 の内数 | 35,467 の内数 | ・適切な森林の整備を行うために必要な場合に、防護柵の設置や忌避剤の散布等の付帯施設の整備 |
| | 森林居住環境整備事業 里山エリア再生交付金 [公共] | 11,000 の内数 | 9,822 の内数 | |
| | 強い林業・木材産業づくり交付金 | 6,990 の内数 | 6,433 の内数 | ・特用林産物(しいたけ、タケノコ等)への被害を防止するための防護柵等の設置 |
| | 森林づくり交付金 | 3,695 の内数 | 3,323 の内数 | ・防護柵の設置、テープ巻・トタン巻の実施、誘導型捕獲装置の設置、新たな防除技術の開発・普及、防除・捕獲技術者の養成、広域的な駆除活動、監視・防除体制の整備等 ・NPO等による里山等での広葉樹の植栽等森林づくり活動の支援 |
| | 野生鳥獣被害広域防除対策推進調査事業 | 17 | 15 | <ul style="list-style-type: none"> ・県域をまたがる広域的な地域などにおいて、 <ol style="list-style-type: none"> ①広域的な被害防除計画の策定 ②鳥獣害防止施設のトータルコスト低減等の検討 ③堅果類の結実予測等の調査を実施 |
| | 野生鳥獣被害の軽減に資する森林整備の効率的推進手法開発調査 [公共] | 12 | 11 | <ul style="list-style-type: none"> ・野生鳥獣の生息動向、森林整備による生息分布の変化等を調査・分析し、防護柵設置箇所の選定方法の開発 ・森林被害発生予測手法開発調査など、効果的な森林整備推進のためのマニュアルを作成 |
| 水産 | 健全な内水面生態系復元等推進事業 | 322 の内数 | 322 の内数 | <ul style="list-style-type: none"> ①広域的なカワウ被害対策を支援 ②カワウ食害にあいにくいアユ放流手法の開発 |
| 試験研究機関 | 農林水産技術会議 ○先端技術を活用した農林水産研究高度化事業 ・獣害回避のための難馴化忌避技術と生息適地への誘導手法の開発 (H17採択課題) ・外来野生動物等による新たな農林被害防止技術の開発 (H18採択課題) | 4,872 の内数 | 5,220 の内数 | <ul style="list-style-type: none"> ・動物の側に馴れが生じにくい効果的な忌避技術の開発、野生動物を本来の生息域へ誘導する手法を確立しマニュアル化 ・外来野生動物等の個体群特性や行動特性に基づく効果的被害防止技術及び被害発生危険度推定による農林地の管理方法を開発 |
| | ○地球環境保全等試験研究(公害防止等試験研究)(環境省一括計上) ・ツキノワグマの出没メカニズムの解明と出沒予測手法の開発 (H18採択課題) | 1,048 の内数 | 932 の内数 | <ul style="list-style-type: none"> ・ツキノワグマの行動特性、生理・生態学的特性、環境特性等から出沒メカニズムを解明し、出沒予測法を開発 |

(注)「農村振興総合整備事業」には、統合補助事業分を含む